

ガイダンス 1. 0 版の公表について

メディカル IT セキュリティフォーラムでは、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」（以下、「MHLW ガイドライン」と記載）の第 6 章：情報システムの基本的な安全管理の内容を、現場担当者が実施すべき管理活動という観点から整理した上で、各活動がどのような考えから求められているのか、どのようなリスクを想定して行われるべきであるのか、及びこうしたリスクに対して最低限実施すべき事項・推奨すべき事項とは何であるのかについて、長い時間をかけて議論を重ねてきた。

2014 年 4 月下旬、このような議論の結果を「厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 4. 2 版」のガイダンス～医療情報システムの基本的な安全管理をシステム担当者が遂行するための手引き～」（以下、「本ガイダンス」と記載）として取りまとめ、皆様のご意見・ご批判を仰ぐため、ドラフト版（0. 9 版）としての公表を行った。

今般、関係各所より様々に頂いたご意見・ご批判を慎重に吟味し、分科会のメンバーによる内部検討の結果を反映させた上で、本ガイダンスを 1. 0 版として正式に公表することとした。本ガイダンスが医療機関等における情報システムの安全管理を遂行するに際して、その一助になれば幸いである。

今後、本 1. 0 版では対象外とした MHLW ガイドライン上の項目、または関連する章について、情報技術の進展やセキュリティ対策の直近動向を踏まえ、解説を加えることを通して、本ガイダンスの内容をより充実化していくことを考えている。

本ガイダンスの作成に向けた活動にご協力・ご支援頂いた皆様にはこの場を借りて御礼をさせて頂くとともに、今後とも引き続きご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。

メディカル IT セキュリティフォーラム
ガイダンス作成分科会
2015 年 7 月

ダウンロードはこちらから

- ・[「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン4，2版」のガイダンス
～ 医療情報システムの基本的な安全管理をシステム担当者が遂行するための手引き～](#)

[第 1.0 版](#)

- ・[付表 I. MHLW ガイドラインの関連項目一覧表](#)
- ・[付表 II. 自己点検チェックリスト](#)
- ・[付表 III. 医療分野で使用される機器・システムのセキュリティに関する保守のポリシーに
ついての質問票](#)